

個人情報の紛失に関するお詫びとお知らせ

平成 28 年 1 月 19 日
一般財団法人労働衛生協会
理事長 小川 純一

このたび一般財団法人労働衛生協会では、個人情報を含む書類を紛失したことが判明しました。公立大学法人首都大学東京様よりお預かりした大切な個人情報の紛失という事態を招きましたことを真摯に受け止め、対象の皆様をはじめとする公立大学法人首都大学東京関係者の方々に対し、ご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げますとともに、公立大学法人首都大学東京様の名誉を傷つけてしまいましたこと心よりお詫び申し上げます。

下記のとおり紛失経緯及び今後の対応についてご報告申し上げます。

記

1. 発生の経緯

平成 27 年 12 月 10 日（木）

公立大学法人首都大学東京様より電離放射線健康診断結果報告書納品時に、未受診者 23 名様分の電離放射線健康診断個人票（以下、「個人票」）を持参するよう依頼されました。

平成 27 年 12 月 11 日（金）

弊協会担当職員が依頼されておりました個人票を持参するのを忘れ、公立大学法人首都大学東京様へレターパックライトを利用して郵送してしまいました。

平成 28 年 1 月 5 日（火）

1 月 4 日に公立大学法人首都大学東京様より個人票が到着していない旨の連絡メールを受けておりましたが、1 月 4 日は年末年始休暇であったため、1 月 5 日に弊協会より郵便局に郵便事故調査を依頼しました。

平成 28 年 1 月 13 日（水）

弊協会より郵便局へ調査結果の確認を行うが郵便物は発見できず、再調査を依頼しました。弊協会から公立大学法人首都大学東京様へ経緯の報告を行いました。

平成 28 年 1 月 14 日（木）～17 日（日）

再度、弊協会内及び担当職員の自宅等の捜索を行いました。発見できませんでした。郵便局へ再調査結果の確認を行うが郵便物の発見に至っておりません。

2. 紛失した個人情報の内容

未受診者 23 名様分の「氏名」「性別」「生年月日」「学校名」「電離放射線健康診断結果（平成 27 年度前期受診分）」

3. 現状の対応について

本該当部署は勿論のこと、全職員へ個人情報保護の管理の徹底を喚起致しました。郵便局へ引き続き調査を依頼しております。
なお現時点におきましては、個人情報の不正利用等の事実は確認しておりません。

4. 今後の対応について

弊協会の業務における皆様の信頼回復に努め、本件につきましては誠意をもって対応させていただきます。今回の事態を招いたことを重く受け止め、改めて職員に対する個人情報保護研修を実施します。また各部署における個人情報の安全管理状況について速やかに調査・点検を行い、状況に応じて随時安全管理措置を講じ、個人情報の管理強化に努めて参ります。

以上